

12月のクラフト定例会はいつものしめ飾りの制作です。



始めようとしたら霰が降り、急きょ室内の机を動かして室内にブルーシートを広げて作成開始しました。開始は10時なのに、10時前から始まりました。

年々稲藁が手に入りにくくなります。

今年もお二人からの提供で無事開始できました。お世話さまでした。

室内なので窓全開です。



皆さん熱心に藁の整理です。



始めに稲の袴やクズを取り綺麗に揃えます。仕上げも綺麗になります。



これは整理して綺麗に束ねて持ってきてくださいました。



下の藁は赤米など稲穂のついている部分です。
仕上げに利用すると豪華です。でも毎日しめ縄の下を掃く羽目になります。(笑)



この方も丁寧に揃えています。



ここでも揃えています。

括りだしています。



しっかりくくれていますね。



稲藁を濡らしてから叩いて柔らかくしてから編みます。
今回は写真とれていません昨年写真です。



何か小さく束ねています。



このような芯（あんこ）を作ってしめ縄を太くします。
右の部分に芯いれるのかな



編み方を分かりやすくするために、首にまいていたマフラーを使って説明してくれました。



さあ、これは二人で助けあうといいですね。



しっかり巻き付けています。これ綺麗ですねまだ緑が少し残っているし、藁が綺麗です。掃除がんばったのですね。



先の方になると短いのがピンピンはねます。これは丁寧にハサミで切り整理します。



どこでできればいい？と聞いていますね。



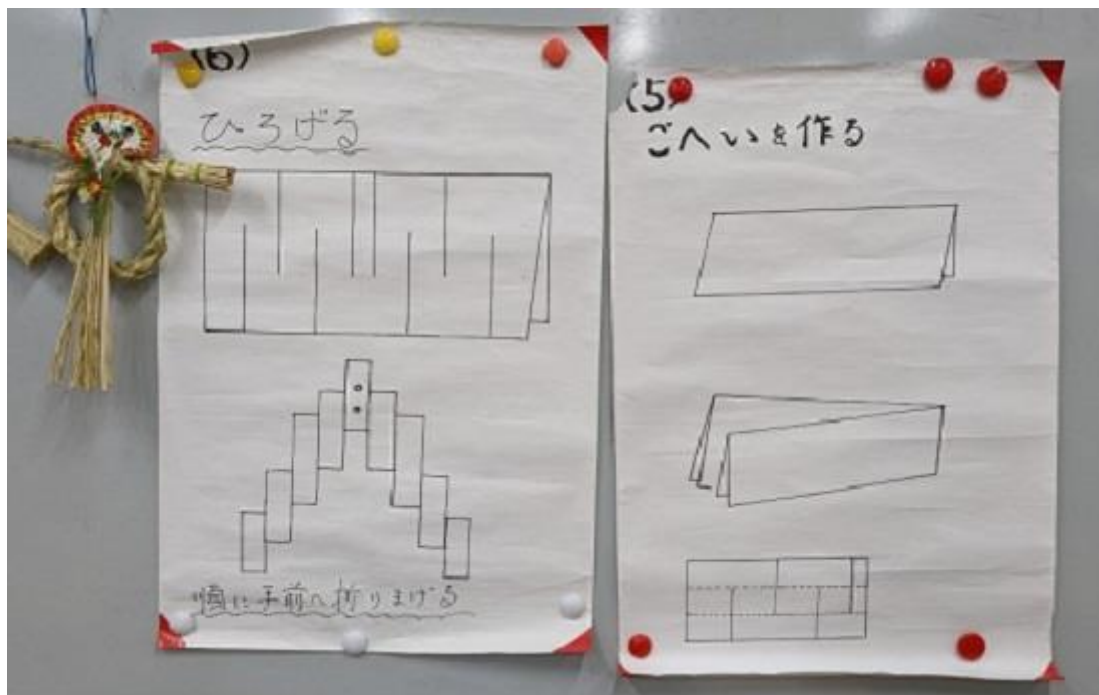
リースの人はそろそろ飾りを選んでいきます。ナンテンですね。



松もいいですね。最後どうなったか写真撮れていません。残念。



午後から御幣の作りかたの指導です。A4用紙を使っています。





色んなしめ飾りができてきました。
皆さんの仕上がり撮れなかった。

終わったら皆でお掃除。室内でしたから丁寧にお掃除。いつも外も丁寧に掃除していますよ。



今日はしめ飾りの前に、桜の木の枝の伐採に行き。公園館まで持って帰ってくれました。
早速太さで分けました。今後のクラフトのイベントでの材料につかいます。
寒い中作業してくださったサークル員の方ご苦労さまでした。



この地道な準備が里山あそび広場等のイベントに必要な作業です。
あそび広場にきてくださった方、その桜の木の台はこのように準備されています。
少し蕾があるので細い枝で染めができるか試すという方がいました。どうなるかな。
糸等を染めてイベントでも使っていますよ。いつも用意してくださる方のおかげで色々なものを使っています。
コロナがまた多くなっています。
来年もみんなで楽しく安全に活動していきたいです。